

△タプロス点眼液 [外]

- 【重要度】 【一般製剤名】 タフルプロスト Tafluprost 【分類】 緑内障治療薬 [プロスタグランジン F2 α 誘導体]
- 【単位】 Δ 2.5mL/本 (0.0015%)
- 【常用量】 1回1滴, 1日1回
- 【用法】 1日1回以上投与しない (作用減弱のおそれ)
- 【透析患者への投与方法】 常用量 (1)
- 【保存期 CKD 患者への投与方法】 常用量 (1)
- 【特徴】 PGF2 α の誘導体で15位に2つのフッ素を導入しており, 強力な眼圧低下作用を有する.
- 【主な副作用・毒性】 結膜充血, 睫毛の異常, 掻痒感, 眼刺激症状, 光彩色素沈着, 眼瞼炎など
- 【F】 ほとんど吸収されない (1)
- 【tmax】 15min 後に血中検出されるのみ (1)
- 【代謝】 角膜に存在するエステラーゼにより活性代謝物であるタフルプロストカルボン酸体に加水分解される (1)
- 【排泄】 主に糞便中排泄 [ラット] (1)
- 【蛋白結合率】 99.2% (1)
- 【Vd】
- 【MW】 452.53
- 【透析性】 該当しない (5) 資料なし (1)
- 【O/W 係数】 資料なし (1)
- 【備考】 pH5.7~6.3, 室温保存
- 【更新日】 20211202

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配言を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。